

# 川口信金 新聞スクラップ研修 新人の情報活用力養う

川口信用金庫（埼玉  
県、木村幹雄理事長）  
は7月9日、4月入庫  
の新入職員向けに新聞  
のスクラップ研修を実  
施した。新聞を読む習  
慣を身に着け、情報収  
集力、情報伝達力、情  
報を実際の業務に生か



飯田常務（左）にスクラップした記事を発表する本店営業部の相田さん（右、7月9日、本部）

印象に残る記事を切り抜き。それに対して考えたことをレポートにまとめ、複数の職員が発

す力などを養うのが狙い。

研修担当の飯田雅弘常務らを講師に、新人24人が本部に集まり受講。入庫前の2月から専門新聞を読み始め、

表した。

本店営業部の相田紗希さんは、「成人年齢引き下げに伴う金融と教育」の記事を選定。教育実習の経験から、教師の金融知識向上、

金融機関と連携した金融教育の重要性を発表した。飯田常務は、「新聞を読む習慣を何十年も続けて成長した職員には、後から追いつけない」と話した。

